



5月の えんだより

令和6年5月592号
川渡カトリック保育園
園長

今年も見事な花を咲かせて私達を和ませてくれた桜の木も新緑の美しさへと姿を変えてきております。その桜の木や青空を泳ぐこいのぼりが見守る中、子供達の元気に遊ぶ声が響いています。

新しい生活が始まってから一ヶ月が経ち、生活のペースが出来上がりつつあります。ばら組さんは登園後の持ち物の始末を自分でするのに慣れ、支度を終わると元気に外に飛び出していきます。すみれ組さんも登園時におうちの方と離れると、帽子を被って外へ出て探索活動が始まります。外遊びが気持ちの良い季節、たくさん体を動かして基礎作りをしていきたいと思えます。

ばら組さんは毎朝出席カードへシールを貼ります。「今日はなんにち?」「今日はここだよ」と確かめながら貼るのも楽しみのようです。日付や数字への関心や「昨日、今日、明日」などの感覚が育まれたり、貼るシールを選ぶことで分類の楽しさを知ったりするなど何気ない日常の中でお子さんたちが何を学び取るのか、何を感じて欲しいのか、を考えながら関わっていくことを大切にしていきたいと思えます。

新型コロナウイルス感染症が5類へ移行しての2年目。保育についても少しずつ以前の姿に戻りつつあります。今年度は久しぶりに親子遠足を予定しております。また、その他の面でも保護者の皆様にご協力を頂くことも多々出てくるかと存じますが、その際にはぜひご理解いただけますよう宜しくお願い致します。

園長



5月生まれのおともだち
おたんじょうび おめでとう

行事予定

- 5/ 2 (木) 子どもの日の集い
- 5/ 8 (月) 集金袋配布
- 1 2 (金) 集金袋メ切
- 1 1 (土) 保育参観・懇談会
- 1 4 (火) 交通安全教室
- 2 0 (月) 身体測定
- 2 1 (火) キッズプログラム
- 2 3 (木) 避難訓練
- 6/ 1 (土) 遠足

～おしらせ～

○保育参観について

5月11日(土)に保育参観を設けています。ばら組、すみれ組の2クラスを同じ日に行います。ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

○親子遠足について

6月1日(土)に親子遠足を予定しております。参加園児はばら組(4、5歳児のみ)とさせていただきます。

未満児については、通常通り土曜保育を行いますが、弁当持参となりますのでよろしく願い致します。

詳細については、後日お知らせ致します。

○ファミリーデーについて

5月は母の日、6月は父の日がありますが、園では家族みんなへの感謝を表す日として『ファミリーデー』を設けております。

今年度は6月3日からの週を『ファミリーデー』とし、それに合わせた保育を行っていきたく思います。

<休み中の連絡先について>

保育園の休園中に事故や体調の変化などがありました場合は、保育園の携帯にご連絡ください。

保育園携帯：080-4097-6183



5月 おらい

<ばら組>

- 一人一人の子どもの思いや欲求を受け止め信頼関係を築きながら、安心して生活する。
- 保育士や友達と関わりながら、色々な遊びを楽しむ。
- 春の自然に興味を持ち、自分達で調べたり取り入れて遊ぼうとする。

<すみれ組 1・2歳児>

- 春の自然に触れたり、自由に散策したりしながら、体を十分に動かして遊ぶ。
- 保育士に見守られながら、興味を持った遊びを楽しむ。

<すみれ組 0歳児>

- 生活リズムを整え、食事・睡眠などの生理的欲求を満たし、心地よく過ごす。
- 安心できる保育士に優しく見守られながら、見たり、聞いたり、触れたり動いたりすることを楽しむ。



「2024 ばら組さんスタート!!」

ばら組

「ケンケン」「ホーホケキョ」と鳥の音が春らしさを感じさせてくれます。

年長さん5名、年中さん9名、年少さん3名の17名でスタートしたばら組さん。新しいクラスにちょっぴりドキドキして緊張していた姿もありましたが、少しずつ慣れてきて、いつもの元気が出てきて毎日とてもにぎやかに過ごしています。

今年も満開になった桜の下で、2回お花見をしました。「さくら、さいたね」「はやくおはなみしたいな」ととても楽しみにしていた子ども達。桜の木を見上げては「きれいだね」「かわいい」などとお話しながら、おいしいおやつを食べ、ばら組みんなでの楽しいひと時となりました。

満開になったと思う間もなくあっという間に散り始めてしまいましたが、綺麗な桜吹雪の中に入って桜のシャワーを浴びたり、花びらをバケツにたくさん集めたりする姿はとても楽しそうでした。春の自然をたくさん感じながら過ごすことができました。

4月に進級したかわいい3人の年少さんも少しずつばら組での生活に慣れてきています。そんなかわいい3人に優しく接したり、教えてあげようとしていたりするお兄さんお姉さんの姿が見られるのは、3、4、5歳児と一緒に過ごす良さだと改めて感じました。優しい気持ちがこれからたくさん育っていくように見守りや援助をしながら過ごしていきたいと思えます。